

## 賛 助 会 員

**有限会社浜野顕微鏡** (〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-18)

**神協産業株式会社** (〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野 962-1)

**理研食品株式会社** (〒985-8540 宮城県多賀城市宮内 2-5-60)

**マイクロアルジェコーポレーション株式会社** (〒500-8148 岐阜県岐阜市曙町 4-15)

**共和コンクリート工業株式会社** (〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 28 札幌エルプラザ 11 階)

**(株) 環境総合テクノス** (〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-3-5)

**(株) 日本港湾コンサルタント** (〒140-0031 東京都品川区西五反田 8 丁目 3 番 6 号)

## ご投稿をお待ちしています

和文誌「藻類」は皆様の原稿で成り立っている雑誌です。原著論文のみならず、総説やその他の報文（記事等）のご投稿もお待ちしています。ご投稿に際しましては、投稿案内（2017 年 3 月 30 日改正：67 巻 2 号 p.113 に掲載）をご覧ください。（編）

### 編集後記

67 巻 3 号をお届けします。相変わらず投稿論文が少ない状況です。是非ともご投稿をよろしくお願いします。この編集後記を書いているのは、台風 19 号が来襲し、各地に大きな被害をもたらされた時期にあたります。被害に遭われた方々と関係者の皆様におかれましては、心からお見舞い申し上げます。一方で、ラグビーワールドカップでの日本チームの活躍に勇気をもらっています。さて、本号をもって和文誌編集委員会委員長の任から解放されることになりました。

2017 年に何もわからない状態で引き継いでから、なんとか毎号お送りできました。多くの方々のご協力に心から感謝申し上げます。「最終講義」の復活や「採集地紹介」、新たな取り組みなども考えてみたり、また、「藻類」のオープンアクセス化についても検討を始めてはみたのですが力及ばずでした。2020 年の 68 巻 1 号からは、山梨大学の芹澤先生に委員長を引き継いでいただきます。新たな委員長の下で今後とも「藻類」を盛り上げていただきたくお願い申し上げます。

（須田彰一郎）

**表紙** 藍藻と群体性ホヤの絶対共生

**作成者：**広瀬裕一（琉球大学 理学部）

**作成者より：**死サンゴ礫に付着する藍藻共生ホヤ *Diplosoma virens* の群体（上：沖縄県浦添市西洲で撮影）と本種の出水腔から取り出した *Prochloron*（下）。（本誌 115 ページ参照）。

# 新日本海藻誌

— 日本産海藻類総覧 —

吉田 忠生 著 B5 判・1248 頁・定価 (本体 46,000 円＋税)

岡村金太郎著「日本海藻誌」以来、実に 60 余年ぶりに刊行された海藻学の決定版。斯界の権威が日本の海藻を網羅して書き下ろした歴史的大著。綱、目、科、属、種などの分類階級ごとに、形質の特徴、および他との比較などを詳細に記述。また「綱から目へ、目から科へ・・・」わかりやすい検索表が付く。各種ごとに極めて詳細、細緻な文献リストが付される。さらに種ごとにタイプ産地、タイプ標本、分布地域名が示される。学名、和名の由来、生育地の特徴など、関連する話題も豊富。

# 有用海藻誌

海藻の資源開発と利用に向けて

大野 正夫 編著 B5 判・596 頁・定価 (本体 20,000 円＋税)

本書は「生物学編」、「利用編」、「機能性成分編」の 3 編から構成されどの項目からも必要なところから読むことができる。生物学編は、利用分野ごとに分けて、種名の査定に必要な形態、生活史、分布生態を記述。これらの水産、食用などへの利用や産業的背景、利用の歴史についても詳述する。利用編は、海藻産業の歴史的背景、加工技術から化学構造、品質などにふれ、将来への展望を示す。機能性成分編では、あまり知られていない海藻の成分とその利用範囲を幅広く記述。

# 淡水藻類

— 淡水産藻類属総覧 —

山岸 高旺 著 B5 判・1444 頁・定価 (本体 50,000 円＋税)

本書は淡水における藻類、約 1500 属を収録した淡水藻類の属の総覧である。配列は淡水藻類を 12 分類群に分ける Bourrelly の分類系を採った。これに加え異名とされるもの、関連するものをさらに約 800 属所収する。60 年に及ぶ著者の淡水藻研究の集大成として淡水藻類の全体像に迫る大著。本文は、それぞれの分類群の「細胞・藻体」「生殖・生活史」「分類・分類表」を示した後、それぞれの属の記載が中心となり線画による基本的な図版を示しながら、属の分類基準とされる形態形質、生殖形質、生育状況を述べる。また類似属との関係や産状など特記事項も詳細に記す。

# 小林弘珪藻図鑑

*H.Kobayasi's Atlas of Japanese Diatoms based on electron microscopy*

小林 弘・出井雅彦・真山茂樹・南雲 保・長田敬五 著 B5 判・596 頁・定価 (本体 34,000 円＋税)

本書は、珪藻の分類学の成書として長く刊行が待たれていた待望の書であり、斯界の第一人者、故小林弘博士の名を冠するものである。プレートとその解説をはじめ、特殊な用語が多く使われる珪藻の殻構造の解説を電顕写真や線画を添えて分かりやすく示す。分類体系には最新の研究成果を盛り込む。用語の英語、日本語、ラテン語の一覧表や、学名と和名の対照表などを付し読者の便宜を図った。

# 淡水珪藻生態図鑑

群集解析に基づく汚濁指数 DAIpo, pH 耐性能

渡辺仁治 編著 浅井一視・大塚泰介・辻 彰洋・伯耆晶子 著 B5 判・784 頁・定価 (本体 33,000 円＋税)

日本のみならず世界各地から約 1500 のサンプルを採集、膨大なサンプルの生態情報を処理検討し、約 1000 種の珪藻についてその結果を分かり易くまとめる。生態情報の妥当性を期するため、すべてのサンプルを統一条件下で採集し、好清水か好汚濁か＝きれいな水を好むのか、汚れた水を好むのか等を判断する環境指標としての珪藻群集の適性を、多くの図版で具体的に示す。

# 日本淡水化石珪藻図説

— 関連現生種を含む —

田中 宏之 著 B5 判・612 頁・定価 (本体 33,000 円＋税)

日本の淡水成堆積物から見出された化石珪藻の図説であり 236 分類群を収録する (一部に汽水種、および現生の淡水珪藻も収録)。本文は各分類群の精密な電顕写真、和英解説、和英の図版キャプションから成り解説の文献欄には原記載、または標記の所属に組み合わせを行った文献、殻の形態、種の特性等を理解する上で参考となり入手しやすい文献を示す。用語は基本的に Ross *et al.* (1979)、小林弘珪藻図鑑 (小林ら 2006) で示されたものを使用した。

# 珪藻 *Navicula* 図鑑

福島 博・木村 努 共著 B5 判・596 頁・定価 (本体 33,000 円＋税)

環境指標としての珪藻の中でも多数を占めることから、同定が比較的煩雑で難しい *Navicula* 属について、殻長、殻幅、条線密度、点紋密度等を計測し、同定に役立つ情報として計測数、計測値、あるいは指数化した値を示す。丁寧な解説、写真を付し、環境、水処理分野の関係者、藻類関係者にとって有用・実用の書である。

## 学 会 出 版 物

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局（庶務）までお申し込み下さい（価格は送料を含む）。

### 1. 「藻類」バックナンバー

各号、会員価格 1,750 円、非会員価格 3,000 円；30 巻 4 号（創立 30 周年記念増大号，1-30 巻索引付き）のみ会員価格 5,000 円、非会員価格 7,000 円；欠号 1-2 巻全号，4 巻 1，3 号，5 巻 1，2 号，6-9 巻全号。

### 2. 「藻類」索引

1-10 巻，会員価格 1,500 円，非会員価格 2,000 円；11-20 巻，会員価格 2,000 円，非会員価格 3,000 円；1-30 巻（創立 30 周年記念），会員価格 3,000 円，非会員価格 4,000 円。

### 3. 山田幸男先生追悼号

藻類 25 巻増補，1977，A5 判，xxviii + 418 頁。山田先生の遺影，経歴，業績一覧，追悼及び国内外の藻類学者より寄稿された論文 50 篇（英文 26 篇，和文 24 篇）を掲載。価格 7,000 円。

### 4. 日米科学セミナー記録

Contributions to the systematics of benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編，1972，B5 判，xiv + 280 頁，6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で，20 篇の研究報告（英文）を掲載。価格 4,000 円。

### 5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究

1977，B5 判，65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

### 6. Proceedings of Algae 2002

藻類 52 巻特別号，2004，A4 変形判，253 頁。平成 14 年 7 月につくば市で開催された第 26 回日本藻類学会大会・日本藻類学会 50 周年記念行事・第 3 回アジア太平洋藻類学フォーラム合同会議（Algae 2002）のプロシーディング集。43 篇の論文・レビューを掲載。価格 3,500 円（送料込み）。

日本藻類学会ホームページ <http://sourui.org/welcome.html>

## 藻類

第 67 巻第 3 号

2019 年 11 月 5 日印刷

2019 年 11 月 10 日発行

禁 転 載  
不 許 複 製

© 2019 Japanese Society of Phycology  
日 本 藻 類 学 会

Printed by Isebu Inc.

編集兼発行者

須田彰一郎

〒 903-0213 沖縄県西原町千原 1 番地  
琉球大学 理学部 海洋自然科学科  
Tel 098-895-8564  
E-mail [sudas@sci.u-ryukyu.ac.jp](mailto:sudas@sci.u-ryukyu.ac.jp)

印 刷 所

株式会社イセブ

〒 305-0005 つくば市天久保 2-11-20  
Tel 029-851-2515  
Fax 029-852-8501

発 行 所

日本藻類学会

〒 780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1  
高知大学理学部  
Tel: 088-844-8309  
Fax: 088-844-8356（代表）